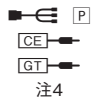











〈本体商品の取付情報〉


年式	型式	車種	取付商品のサイズ	本体の取付方法				注意事項	オプション		
				取付キット類			希望小売価格(税込)		注	※商品別の対応状況他の詳細については、必ず取扱・取付説明書や弊社カタログ、ホームページ等でご確認ください。 ※表示価格は希望小売価格(税込)です。	
				他社部品手配	型番	主な付属品					
H24/11~R2/11	JG1系 JG2系	2D窓口付車 (オーディオレス) 注1,2	2D		KJ-H58DE④	 注4	7,700円	注4,5	 注6	純正バックカメラ接続アダプター(注7) ●KK-H301BAⓇ 6,050円 純正バックカメラコネクタ変換ケーブル(注7) ●RD-H101BC 3,300円 ●RD-H201BC 3,300円	
		M.OPのディスプレイオーディオ付車 注3	×							取付不可	

- ※KJ-H58DE④(希望小売価格7,700円、税込)には、アンテナ変換コネクタが2種類(CE→JASOとGT→JASO)同梱されています。
- (注1) 全車標準はオーディオレス(2D窓口付で純正ブラケット非装着)で、車両側のアンテナコネクタはCEコネクタです。なお、ナビ装着用スペシャルパッケージ付車の場合は、車両側のアンテナコネクタがGTコネクタの場合があります。
- (注2) ナビ装着用スペシャルパッケージ付車の場合は、車両のリアワイドカメラ、照明付オーディオリモートコントロールスイッチ、ワンセグTVアンテナは使用できません(但し、リアワイドカメラについては注7を、照明付オーディオリモートコントロールスイッチについては注6を参照してください)。
- (注3) メーカーオプションのディスプレイオーディオ付車は、クラスター一体の異形ラジオで取付不可(インパネの形状がオーディオレス仕様車とは違います)。
- (注4) KJ-H58DE④には車種専用ブラケット、サイドブラケット、窓口の隙間を埋めるパネル、配線コネクタ(24P)、アンテナ変換コネクタ(CE)、アンテナ変換コネクタ(GT)等が同梱されています。なお、アンテナ変換コネクタは車両側のアンテナコネクタの形状に合わせてどちらかを使用します。
- (注5) ディーラーオプションのナビ/オーディオ付車の場合は、KJ-H40DE④(希望小売価格6,600円、税込)またはKJ-H45DE④(希望小売価格6,050円、税込)使用でも取付可能です。その場合は予め現車にて車両側のアンテナコネクタの形状を確認し、CEコネクタであればKJ-H40DE④、GTコネクタであればKJ-H45DE④を使用します。
- (注6) 純正ステアリングリモコン付車の場合、純正ステアリングリモコンにはそのままでは接続できません。オーディオ配線コネクタ(24P)までステアリングリモコン用配線が引き回されている場合に、別売のステアリングリモコンアダプター KK-H201STⓇ(希望小売価格8,800円、税込)、またはステアリングリモコンケーブル KJ-H101SC④(希望小売価格1,650円、税込)を使用すれば車両側配線との接続は可能です。なお、ステアリングリモコンケーブルを同梱しているモデル(AVIC-CZ912/RZ911等)の場合は、その同梱ケーブルを配線加工しての接続も可能です。但し、商品別の対応状況他の詳細については、必ず取扱・取付説明書や弊社ホームページの「純正ステアリングリモコン適合情報」等でご確認ください。
- (注7) ナビ装着用スペシャルパッケージ付車の場合、純正バックカメラ配線にはそのままでは接続できません。別売の純正バックカメラ接続アダプター KK-H301BAⓇではRCA端子で、別売の純正バックカメラコネクタ変換ケーブル RD-H201BCでは8Pコネクタ(AVIC-CZ912/RZ911等に接続できる端子形状)で、RD-H101BCでは5Pコネクタ(2016~2018年モデルのサイバーナビ等に接続できる端子形状)で、純正バックカメラの映像を出力することが可能となります。

〔取付キット類の主な付属品の記号〕

	ダイレクト接続コネクタ		アンテナ変換コネクタ (HFC)
	配線コネクタ (3電源、フロントスピーカー、リアスピーカー)		アンテナ変換コネクタ (GT)
	配線コネクタ (3電源、フロントスピーカー)		アンテナ変換コネクタ (CE)
	専用パネル、または窓口の隙間を埋めるパネル		ステアリングリモコンケーブル、またはステアリングリモコン用ミニプラグ

〔オプションの記号〕

	オプション欄にこの記号がある場合は、別売のステアリングリモコンアダプター、または別売のステアリングリモコンケーブルを使用することにより、車両側のステアリングリモコン用配線との接続が可能であることを表します。
---	---

※表の見方については、本サイトの取付詳細情報(PDF)の見方、および基礎知識や用語解説などをご確認ください。

〈スピーカー商品の取付情報〉

タイプ	取付場所	注記 A	カスタムフィット								注記 B	ユニットタイプ					サテライト		
			TS-Z900PRS	TS-V173S	TS-C1730S II C1730 II	TS-F1740S II F1740 II	TS-C1630S II C1630 II	TS-F1640S II F1640 II						TS-X180	TS-A6970F	TS-A1670F	TS-A1370F	TS-G1010F	TS-STH1100
5HB	Fドア	①	×	×	×	◇②③	×	×											
	キット使用	④	⊗⑤	⊗⑤	□⑤			□⑤	□③										
	インナーバッフル	⑥	⊗⑤	⊗⑤	回⑤	回③	回⑤	回③											
	インナーバッフル	⑦	⊗⑤	⊗⑤	回⑤	回③	回⑤	回③											
	Rドア	①	×	×	×	◇②③	×	×										×	×
	キット使用	④	⊗⑤	⊗⑤	□⑤			□⑤	□③										
	インナーバッフル	⑥	⊗⑤	⊗⑤	回⑤	回③	回⑤	回③											
インナーバッフル	⑦	⊗⑤	⊗⑤	回⑤	回③	回⑤	回③												
<p>※H24/11~R2/11車のリアドアには、インナーバッフルUD-K614（希望小売価格11,000円、税込、2個1組）を使用して「TS-Z132PRS（スペーサー使用）」の取付けが可能です（注⑩参照）。</p> <p>① 純正スピーカーは新型のクイックマウントタイプです。</p> <p>② スピーカーに付属の樹脂ブラケットを使用して取付けます。端子を上方向にして取付けます。</p> <p>③ トリムのグリル部裏側の円形リブに少し当たるが取付可。</p> <p>④ カースピーカー取付キットUD-K123（希望小売価格3,300円、税込、2個1組）使用で可。端子を上方向にして取付けます。</p> <p>⑤ トリムのグリル部裏側の円形リブに当たるため、円形リブの切取加工（5~6mm）が必要です。</p> <p>⑥ インナーバッフルUD-K5210（希望小売価格4,400円、税込、2個1組）使用で可。端子を上方向にして取付けます。</p> <p>⑦ インナーバッフルUD-K614（希望小売価格11,000円、税込、2個1組）/UD-K524（希望小売価格4,400円、税込、2個1組）使用で可。取付面に向かって端子を右斜め上方向にして取付けます。なお、バッフルは鉄板穴の下部に隙間があかないように最も下側に寄せて固定します。</p> <p>⑧ UD-K614使用時は、トリムのグリル部裏側の円形リブに当たるため、円形リブの切取加工（約4~5mm）が必要です（UD-K524使用時は、円形リブに少し当たるが取付可、切取加工は不要です）。</p> <p>⑨ スピーカー本体がリアピラー部に当たるため取付不可（前方寄りにするとリアドア開口部にはみ出るため不可）。</p> <p>⑩ 取付け自体はリアピラー部トリムの前方寄りに、トリム裏側のリブを切取れば取付可となりますが、後席乗員の頭部に当たるため取付不可（カーテンエアバッグ付車はエアバッグの作動範囲内にもなります）。</p> <p>⑪ トリムのグリル部裏側の円形リブ等に、スピーカー取付ネジ頭やスピーカーフレーム等が当たるため、当たる部分の切取加工が必要です。</p>																			

〔PRS/カスタムフィットスピーカーの記号〕

◎	取付可（スピーカーに付属のコネクター使用）	⊗	取付可（別売の配線コードでの配線が必要）
◇	取付可（スピーカーに付属のブラケット等使用）	⊗	取付可（別売の「カースピーカー取付キット」を使用し、別売の配線コードでの配線が必要）
□	取付可（別売の「カースピーカー取付キット」使用）	⊗	取付可（別売の「インナーバッフル」を使用し、別売の配線コードでの配線が必要）
回	取付可（別売の「インナーバッフル」使用）	×	取付不可
◎	取付可（配線加工が必要）	空欄	非適合、または未調査で取付可否不明
◆	取付可（スピーカーに付属のブラケット等を使用し、配線加工が必要）		

〔ボックスタイプ/ユニットタイプスピーカーの記号〕

◎	取付可	▲	取付可（別売の「スペーサー」使用で、鉄板加工が必要）
●	取付可（鉄板加工が必要）	×	取付不可
△	取付可（別売の「スペーサー」使用）	空欄	非適合、または未調査で取付可否不明

〔サテライトスピーカーの記号〕

○	取付可	(×)	取付不可（サードシート未使用時に限り取付可）
		×	取付不可
△	条件付きで取付可（注記参照）	空欄	非適合、または未調査で取付可否不明

※表の見方については、本サイトの取付詳細情報(PDF)の見方、および基礎知識や用語解説などをご確認ください。